



学校だより

令和2年度 5月号

和歌山大学教育学部附属特別支援学校

さわやかな新緑の季節を迎え、例年であれば、修学旅行や校内宿泊学習など子どもたちにとって楽しい学校行事が並んでいる5月の行事予定表も、今年は「臨時休業」の文字があるだけです。元気な子どもたちの声を聞くことができなくなって2カ月が過ぎました。

さて、新型コロナウイルス感染症の対応として、「不要不急の外出を控える」「密閉、密集、密接の3つの密を避ける」「こまめな手洗いや消毒」が大切だとされています。制約が多い日常生活の中ですが、和附特では、子どもたちのために何かできないか、考えて試行しています。その一つが、「オンライン朝の会」です。ネット環境を活用し、家庭と学校をオンラインでつなぎ、毎朝、モニターの画面を通して、子どもたちと顔を合わせ、やりとりをしています。複数での双方向のやりとりができるため、子どもたちと教師、子どもたち同士というふうに、やりとりを楽しんでいます。4月下旬、久しぶりに出会うことができた子どもたちはどことなく、うれしそうな様子でした。また、毎朝、決まった時刻に朝の会を行うことで、朝起きて着替えて朝の会に参加するといったように生活リズムを作ることも期待できます。

今、私たちはこれまでに経験したことのない状況に直面しています。そのような状況において、大切なことは、これまでに培ってきたことを活かし、みんなで協力し、「何ができるのか」アイデアを出し、新しいことを生み出していくことではないでしょうか。和附特でいえば、「オンライン朝の会」がその一つだと思います。このような状況だからこそ、保護者の皆さんと学校の教師とが連絡を取り合い、手を取り合い（協力をして）、子どもたちのために何かできることを探してみるチャンス、また何かを作り出すチャンスなのかもしれません。臨時休業中が「止まった時間」ではなく、「新たな子どもたちの育ち（学校、社会、・・・いろいろなことに言い換えることができると思います）に踏み出す準備期間」いや「新たな子どもの育ち（学校、社会、・・・）に踏み出した期間」にできればと思います。

最後になりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染予防のための臨時休業中、保護者の皆様には、ご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございます。感謝申し上げます。

学校で、子どもたちみんなの笑顔に出会える日を楽しみにしています。

副校長 一ツ田 啓之

◆保護者の皆様へのお知らせ（学校再開後の学校生活について）

○行事予定の変更について

新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、例年実施している行事について、延期や中止、また縮小しての実施とさせていただきます。子どもたちもとても楽しみにしていると思いますが、ご理解をお願いします。

○衣替えについて

6月から夏服への衣替えとなります。また、だんだんと暑くなってきますので、水分補給のため、お茶は多めに持たせてください。

○個別の教育支援計画について

本校では、個別の教育支援計画（個別の指導計画）を作成し、子どもたちの一人一人の実態に応じた教育に取り組んでいます。保護者の方と一緒に、作成することで、取り組み内容の共有を図っていきます。

○いじめ防止について

学校いじめ防止基本方針（本校のホームページに掲載）を作成しています。友達のことを大切に思う気持ちを育てる取り組みをすすめていくよう、教職員で確認しあい、日々実践しています。

○教育相談について

附属三校教育相談コーディネーターにも関わっていただきながら教育相談を実施しています。お子様のことで気になることがあれば、まずは担任までご相談ください。

◆5月の行事予定

臨時休業 5月31日（日）まで

◆5月の育友会

総会 書面議決

